

# 社会資本総合整備計画

最終提出日：平成29年3月23日

<b>計画の名称</b>			
高速道路IC等へのアクセス向上による新たな経済成長			
<b>計画の期間</b>			
平成25年度 ～ 平成29年度（5年間）			
<b>交付対象</b>			
広島県，廿日市市，大竹市，東広島市，尾道市，三原市，府中市(34)，三次市，福山市			
<b>計画の目標</b>			
<p>○本県道路の強みである平成20年代半ばに完成する県境を越える井桁状の高速道路ネットワークの整備に          合わせ，県内各地域から高速道路IC等へのアクセス道路を整備することで，高速道路等の利便性の向上や          行動範囲の更なる拡大による物流基盤・観光基盤の強化を図り，新たな経済成長を目指す。</p>			
<b>計画の成果目標(定量的指標)</b>			
<p>○ 高速道路IC等へのアクセス時間短縮率の向上を目指す(H24末0%⇒H29末22.4%)          ○ 観光利便性の向上率の向上を目指す(H24末0%⇒H29末21.6%)          ○ 減少傾向にある鉄道駅の利用者数を維持(H24末99,130人⇒H29末99,130人)</p>			
<b>定量的指標の定義及び算定式</b>			<b>アウトカム指標の現況値及び目標値</b>
			<b>当初現況値</b>
			<b>中間目標値</b>
			<b>最終目標値</b>
			(H25当初)
			(H27末)
			(H29末)
[IC等へのアクセス時間短縮率(%)] = { [Σ[要素事業の現道での所要時間(分)] - Σ[要素事業供用による所要時間(分)] } / Σ[要素事業の現道での所要時間(分)] × 100	-	7.8%	22.4%
[観光利便性の向上率(%)] = { [Σ[要素事業の現道による所要時間(時) × 当該市町村観光宿泊客数(千人/年)] - Σ[要素事業供用による所要時間(時) × 当該市町村観光宿泊客数(千人/年)] } / Σ[要素事業の現道による所要時間(時) × 当該市町村観光宿泊客数(千人/年)] × 100	-	5.2%	21.6%
[対象駅の乗降客数の増加率(%)] = Σ[(評価時点の年間利用者数 - H24年の年間利用者数) / H24年の年間利用者数] × 100	99,130人	-	4.0% 99,130人 +3,994人 現状維持